

## 教育実習

実習生 庄司 樹生

こんにちは、実習生の庄司樹生（しょうじ たつき）です。

僕は、今宮高校9期生で今から4年前ぐらいに卒業しました。久しぶりに帰ってきた今宮はほとんど変わりなく、当時のままで色々な思い出が蘇ってきました。

僕は、中学校を卒業する頃から体育の教員になることが夢で、自分の夢を実現するために今宮高校を選びました。今ではこうしてこの母校である今宮高校で教員としての勉強を実習生としてできていることを嬉しく思います。

今回の教育実習で僕が抱負にしていることは、「実習生だからと言って消極的にならず、積極的に生徒たちとコミュニケーションを取ること」「実習生らしい元気のある授業をすること」です。実習がはじまってすぐ段階では、なかなか生徒たちとどうやって接して、どんな話をすれば良いのかわからず困惑していました。しかし、生徒たちの支え、実習担当の先生方の支えもあり、日に日に生徒たちとの距離も縮まり、色々なコミュニケーションが取れるようになってきました。

指導案作りは難しく、どうすれば生徒たちが退屈せずに楽しい時間を過ごし、そのなかで心身共に成長できるか、そんな内容の濃い授業を作ろうと考えていますがなかなかうまくいかず、生徒たちには少し退屈な授業になってしまっているかもしれません。残りの実習期間では、より沢山のことを学び、生徒たちが笑って授業を取り組める、生徒たちの笑顔がみられるような授業作りをしていきたいと思っています。

自分達の後輩になる生徒たちには、高校生の間にしかできないことをいっぱい見つけて、いっぱいチャレンジしてほしいです。後悔というのは字の通り「後で悔やむ」ことです。卒業してから「あれをしておけば良かった」と後悔するのではなく、「あれをやっていて良かった」と言えるような充実した学校生活を送ってほしいと思っています。

3週間という期間はまだ長いのか短いのかわかりません。ですが、実習期間が終わった時、「長いようで短かった」と言えるような大変ながらもその中に楽しみと喜びに溢れた、そんな実習にしていきたいと思っていますので、よろしく願いいたします。

### 大学での研究内容

「アキレス腱断裂による再腱手術経験者の腱の特性」

超音波装置を使用し、健全なアキレス腱と再腱後のアキレス腱との特性の違いを考察することを行っています。